

公募テーマの詳細
【共同研究開発型（無償）】

＜テーマ設計の背景等＞

Theme. 3	重量物搬送ロボット等を活用した消防隊員の省力化に関する研究
テーマ設定の背景	様々な消防活動現場、とりわけ林野火災現場では、可搬ポンプ、ジェットシューター（背負い式消火水嚢）、燃料、スコップ等の資器材を消防隊員が背負い、不整地や急峻な斜面を長距離搬送をしています。資器材の重量は１人あたり２５ｋｇ程度に及ぶ場合もあり、火災到着前に多くの時間と体力を消耗することから、消防職員の省力化が必要です。
現状の課題	重量物の人力搬送は、消防隊員の疲労蓄積や転倒・滑落等の活動リスクがある
技術検証のイメージ	重量物搬送の活用が想定される消防活動シナリオでの検証及び課題整理の実施
採択する企業の目安	若干数
当庁から提供可能なリソース等	ユースケースの提供 搬送資器材の用意 災害現場を模した環境や林野における訓練での検証等
想定する技術等の一例	重量物搬送ロボット等による資器材の搬送技術

＜スケジュール（予定）＞

企画提案書受付期間	２０２６年１１月９日から１１月２５日まで （質問受付期間：１１月９日から１１月１６日まで）
審査期間	２０２６年１１月下旬頃
結果公表	２０２６年１２月上旬頃
契約締結期間	２０２６年１２月中旬頃
研究期間	令和９年３月３１日まで（必要により延長）
報告書の提出	契約期間終了時まで